

—— ジャポニスム振興会とは？

口やのこころに文化を伝える講演会やワークショップなどの活動をや興味ある方で開催いたします。会員登録により、立ち入りで会員登録料金を支払うことなく、手元に会員登録用紙をA4用紙の上に提出し、メールマガジン登録を希望する場合は、好きなプレゼントを選んでお書き下さい。また、会員登録の方法は、人気者・人気者登録など4つです。看ために大切な知識と情報を、そして興味を持続し、ジャポニスム振興会の活動を通じてお届けいたします。

■ジャポニスム 振興会とは

19世紀中頃、名だたる芸術家たちに大きな影響を与えた、19世紀近く続いた潮流は、Tajperonisme(ジャポニスム=日本趣味)と呼ばれ、世界的な美術運動の発端となりました。しかし、尚ぬ西洋人は魅了された日本文化は、その一端にすぎません、その視野は広く、ひとつひとつが熱成され、どれもが世界に飾れるものでした。なぜこれほど独創的で、曲の歌「多摩川」「日本文化」が書かれていたのでしょうか?

それを結構ヒントのひとつに、「道」という概念があります。道を学びながら「ここら」を磨き、その道を完めんとする「ここらの在り方」です。あらゆる「道」の修行にあたっては、「寺・城・船」を順序として教え導かれます。これは日本文化教育の考え方で、まずは型を「寺」、その上で型を「城」へ移行的進化を創り、そして既存の型から「船」、自在の場地に適ります。これは、書道・篆道・筆道などで表現法の三体と言わわれている「筆・行・草」という用語に通じ、書道・絵画における「序・承・急」も同様といえるでしょう。

そして、これらは徹底して「序・承・急」の載紙に通じる。佛教思想に深く根ざした「こころの在り方」なのです。この徹底を繰り返された「日本のこころ」は、確実に芸術を通じて結実し、世界に誇る「日本文化」を創造しました。日本人としての弱りを持ち切るために、また、世界の中で日本が強く存在でき続けるために、決して失ってはならないものが、この「日本のこころと文化」だと、私たちは考えます。

より多くの人に「日本のこころと文化」を見直す機会を提供し、それらを未来に向かって進化・発展させる「ジャポニスム振興会」の活動を通じて「誇り高き日本人」づくりを目指します。

■委員・顧問
金　長 大谷暢彌（財団法人本願寺擁持財团理事長）
副　全　長 大谷洋子（事務室）
特別顧問 加賀乙彦（作家・文化労働者）
中西　進 〈日本文学 比較文学者・文化労働者〉
芳賀　徹 〈比較文学者・東京大学名誉教授〉
山折節雄 〈原宗教哲學・国際日本文化研究センター名誉教授〉

**■会員資格**

- ・人生会・年会費 無料
- ・会員登録 ワープサイト・メール・ファックスのほか、専用用紙などで名前・ご連絡先をお知らせください。
- ・会員特典 全ての会員に会員優待価格で参加することが出来、季刊会報誌『JAPON News』やメールマガジン等をお送りするほか、様々なプレゼント企画もご用意しております。
- ・協賛会員 会員の主催に賛同し、ご支援いただける方には、年会費15,000円からお受けしており、1口あたり有効期限内(発送日より直近の会議日から1年間)のどの公演でも3回参加可能な協賛チケットを送付させていただきます。

A horizontal row of six identical yellow circular icons. Each icon contains a small black-and-white illustration of a person sitting at a desk with a computer monitor, keyboard, and mouse. Below the illustration, there is some small, illegible text.

JAPONisme  
第4回ジャポニスム振興会  
東京公演

## JAPONisme

少平和二女去山西  
由白令道



作家

## 世界の中の



21世紀のグローバル社会において、日本人が果たすべき役割と体質のようなものか。種々な国や地域の人びとを見つめてこられた、作家・吉野綾子氏に語っていただきます。

平成26年7月7日(月)  
開演19時【開場18時30分】

**料金** 渋谷区文化総合センター大和田4F さくらホール (渋谷駅から徒歩5分)  
**料金** 全席自由席・会員 2,000円(登録無料) / 一般 3,000円(当日3,500円)  
**主催** ジャボニスム振興会

ジャボニスム振興会 東京公演

作家 曽野綾子氏 講演 世界の中の日本

## ■ オープニング演奏

曲目：「銀河」

箏  
三味線

织井惠輔/作曲

大谷 祥子  
高畠 一郎

高橋一郎氏、プロフィール  
鹿児島県立大谷小学校音楽研究室修了。第3回全国会場コンクール、第1回  
東京音楽院全国音楽コンクールで優秀賞を受賞。  
2002年に開設したリサイタル「ひむかとしよりか」に始り、年率24回  
演奏会を開催。音楽セミナー、音楽教室、音楽講座、アラジン音楽部  
などとのコラボレーションなど、CD、書籍の音楽制作など、幅広く活動する。

■ 講演 曽野 綾子氏

次回のジャボニスム振舞会東京公演は、平成26年10月8日(水)、国立能楽堂で「能の来た道、日本のゆく道」と題し公演を行います。大食食の大食源夜郎師による講演と囃子方

のお囃子、各楽器の解説と共に舞で、絶の世界をお味わいいただきます。  
また、ジャポニズム振興会東京サマーでは、シリーズ“日本文化の真髄”として、日本文化の第一人者による講演を企画いたします。参加申し込みは随時しております。

■2014.7.「曾野綾子講演 世界の中の日本」出演